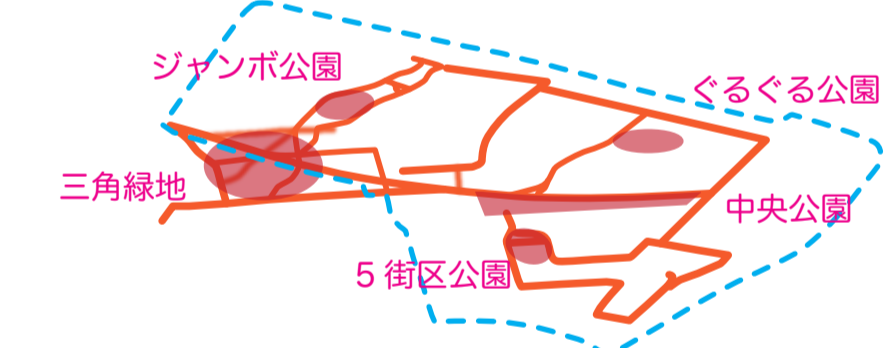


各棟の外壁の色は住んでる人たちが選べ、5つの公園はオレンジロードでネットワーク化される



「花と緑の左近山」をすべての人が感じ、楽しめるようにする

1. 花と緑の5つの公園をオレンジロードで結び、ネットワーク化する



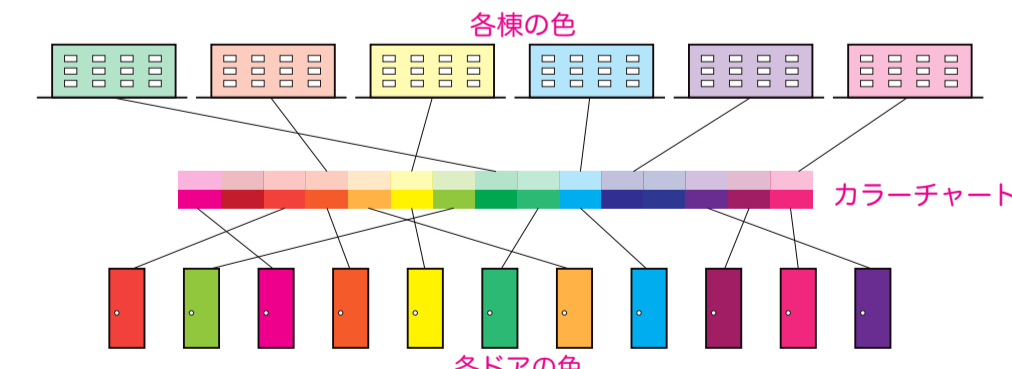
左近山は花と緑に溢れた団地だが、それらを楽しみながら全体をぐるっと廻れる推奨ルートはない。また、ネットワーク化もされていない。
花と緑に溢れた三角緑地、ジャンボ公園、くるくる公園、5街区公園、中央公園、の5つの拠点となる公園をオレンジ色の道で結んできちんと整備し、ネットワーク化する。そして積極的に外部に出やすい環境をつくり、すべての人が「花と緑の左近山」を楽しめるようにする。

2. オレンジロードは車イスやベビーカーやお年寄りなど、すべての人にやさしい



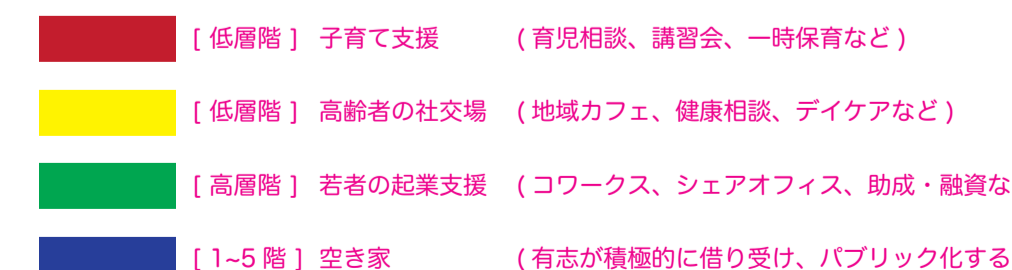
オレンジロードは従来の道を整備し直して、巾広でガタガタしない段差の無い道に変え、改良された推奨ルートの道であることが誰にもわかるよう、オレンジ色に塗る。机やベンチを所々に設けて、車イスやベビーカー、お年寄りも気軽に休憩や談笑ができるようにし、みんなが外に散歩に出やすい環境をつくる。

3. 各棟の外壁の色を住んでる人たちが選べるようにし、全体的にカラフルで元気なまちにする



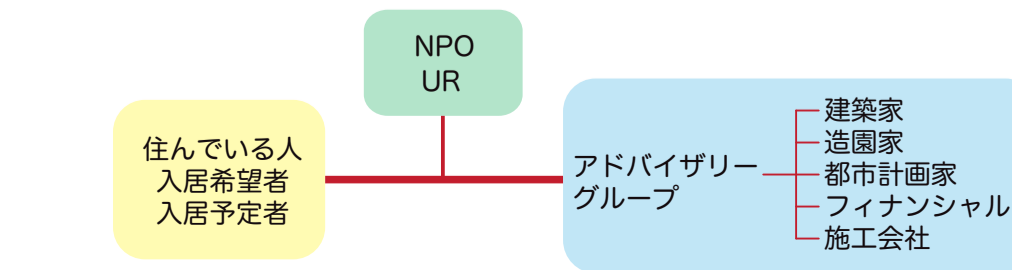
現在の左近山団地の外壁はすべて同じ色で、各棟は「4-22」などの無機質な数字で識別するしかなく、住んでる人たちのアイデンティティに乏しい。これでは若い人たちが積極的に住みたいとは思わないだろう。次に塗り替える時は、外壁の色はその棟に住んでいる人たちの話し合いで決められるようにし、ドアの色も各自が選べるようにすれば、個々のアイデンティティも高まり、若者も増え、空き家も減り、元気なまちになるだろう。

4. 空き家を積極的にパブリックに開放し、色で場所と用途がわかるようにする

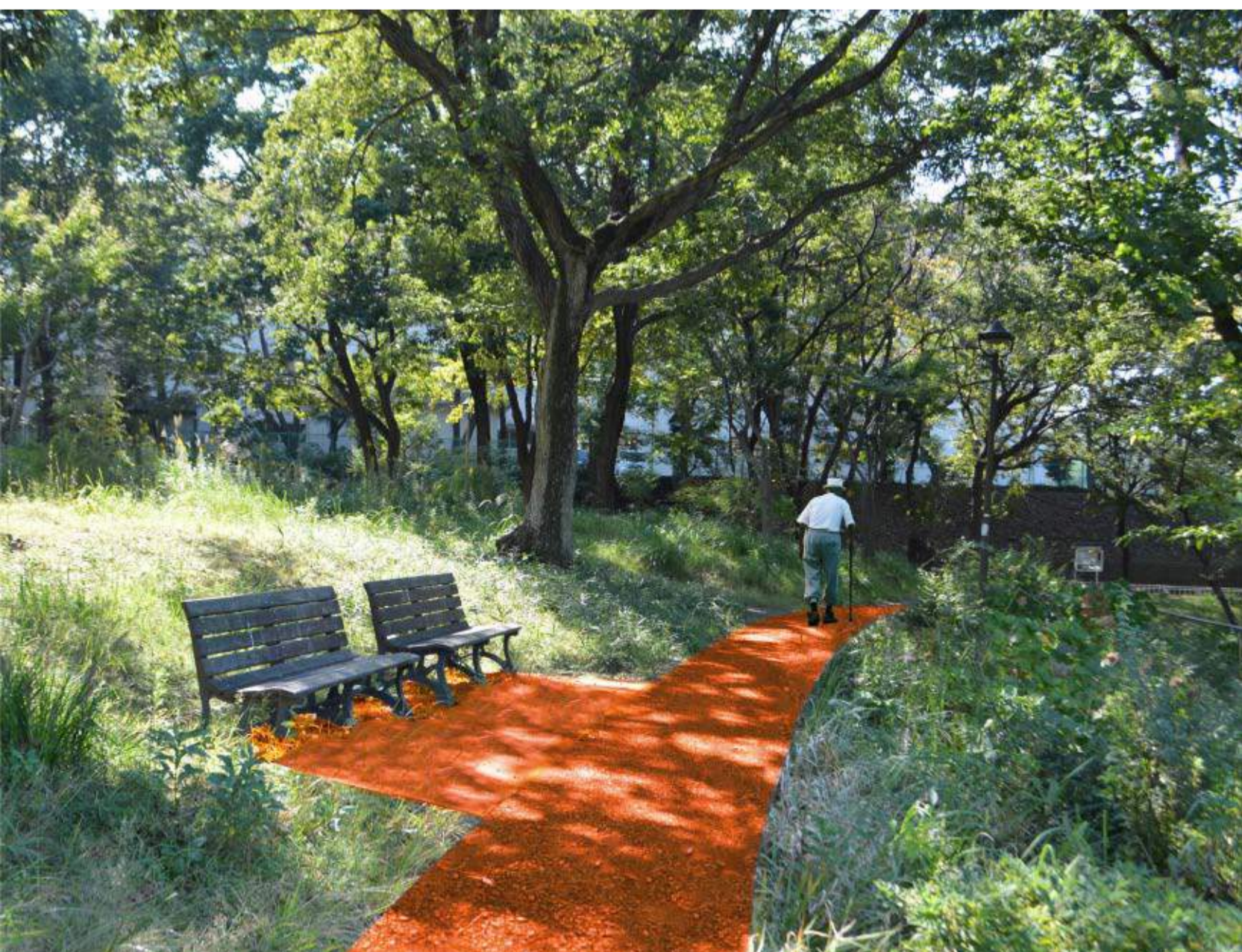


空き家を家主からNPOが借り受け、低層階は子育て支援、高齢者の社交場、高層階は若者の起業支援&ワークスなどのパブリックの場として積極的に開放し、利用料金を家主にあげれば、両方が潤い、空き家も減る。また、パブリックに開放された部屋のペランダの腰の色を指定された色で塗れば、遠くからでも場所と用途がわかり、利用しやすい。

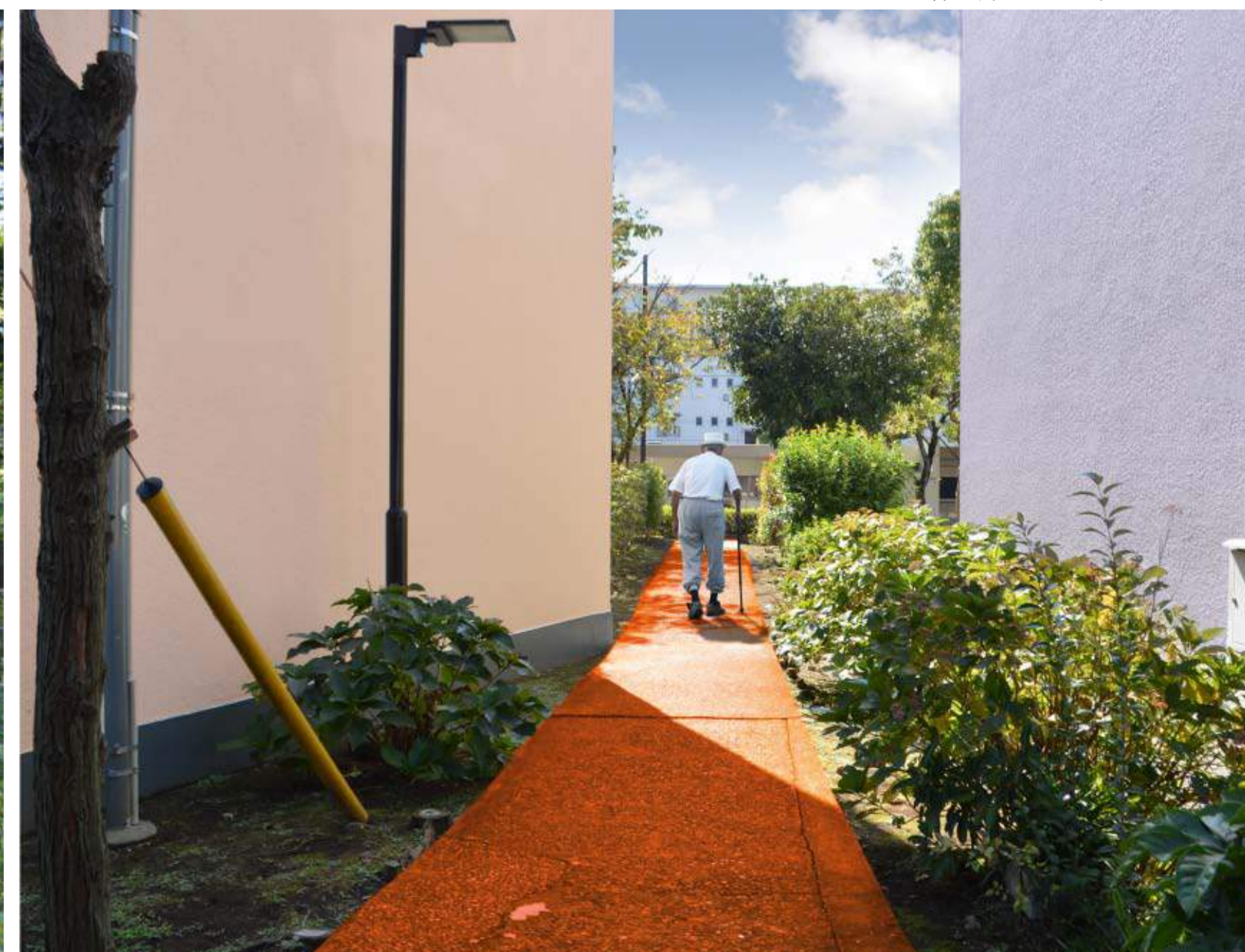
5. 住む人たちが気軽に増改築や家の相談ができるアドバイザーグループを設ける



今回のコンペの参加者や一般から公募して、住む人たちが気軽に増改築や家の相談ができる専門家のアドバイザーグループを設ける。入居希望者や予定者もこの相談が受けられるようにすれば、若い入居者も増え、空き家も減る。仲介者としてNPOやURも加わる。



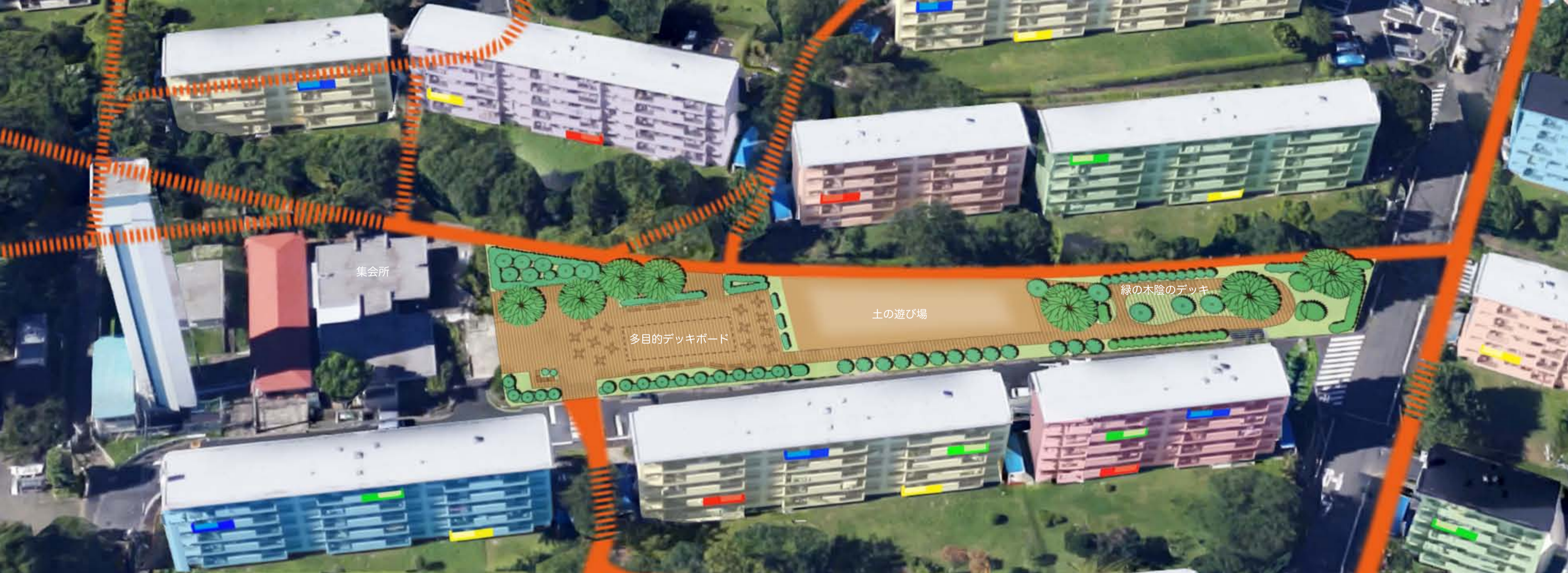
三角緑地の緑に映えるオレンジロード



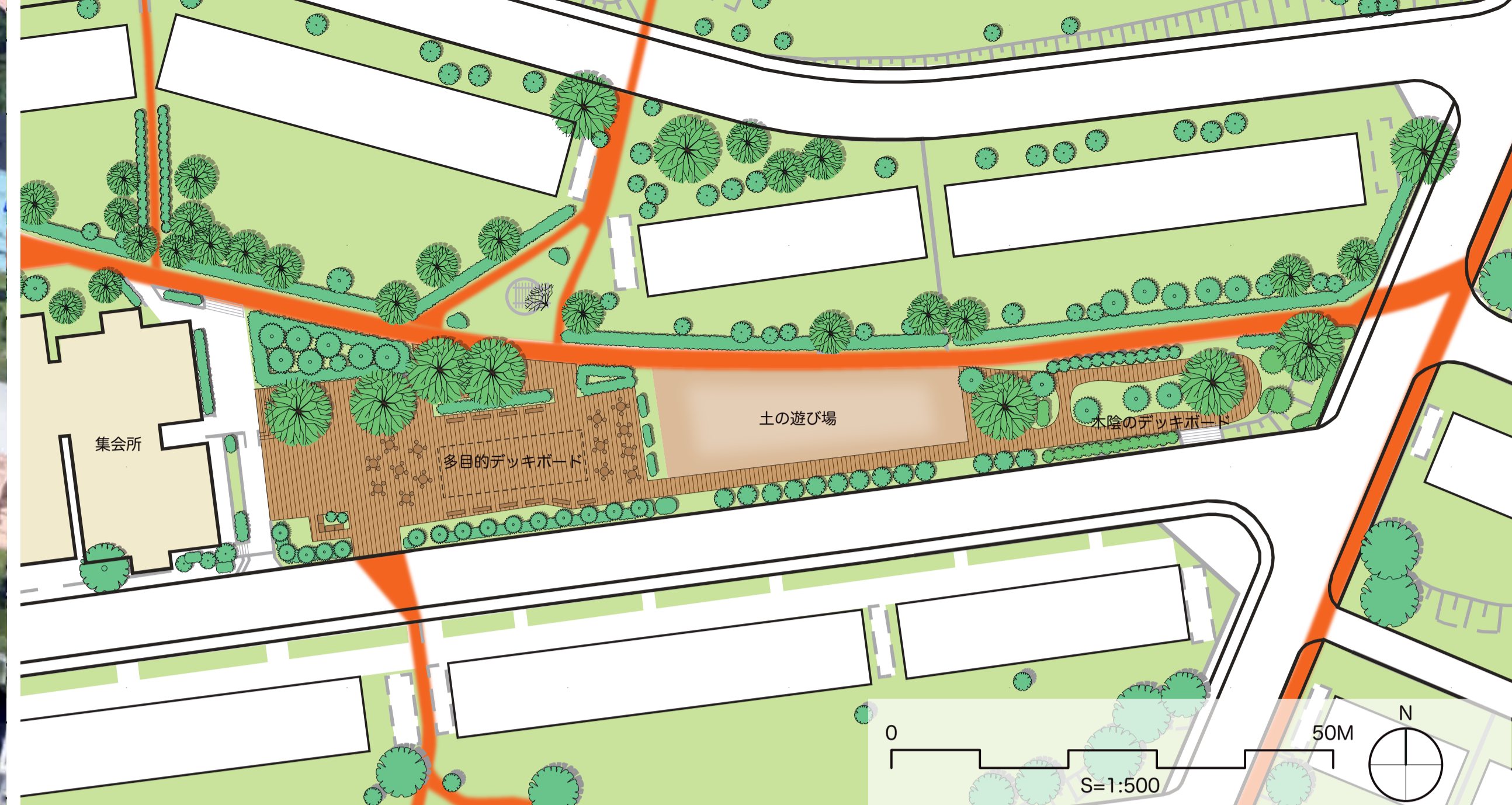
各棟の間を抜けるオレンジロード



高低差はオレンジロードのスロープで解消される



<多目的デッキボード><土の遊び場><緑の木陰のデッキボード>が並ぶ中央公園



普段はイスやテーブル、ベンチが並び、季節の催しや日々の催しにも使われる<多目的デッキボード>



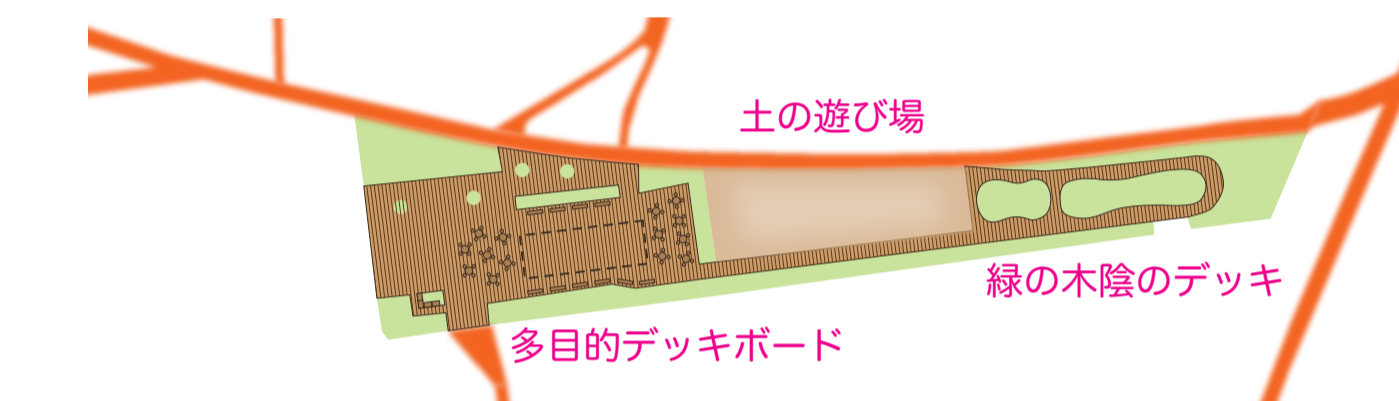
オレンジロードから段差無しで<多目的デッキボード>へ入れる



<土の遊び場>で遊ぶ子どもたちを眺める子育て中の若い夫婦

「花と緑の左近山」をすべての人が感じ、楽しめるようにする

6. ネットワークの中心にある中央公園をもっと積極的に活用する



左近山団地中央地区の中心にあり、オレンジロードのネットワークの中心でもある中央公園は、すべての人が集まるにはもってこいの場で、季節の行事だけでなく、日頃からもっと積極的に活用すべき場である。アンケートでの希望や子育て支援、お年寄りの集まり、他の公園とは異なる新しい魅力などを考え、<多目的デッキボード><土の遊び場><緑の木陰のデッキボード>の3つの連続した場を提案する。

7. 人にやさしく多目的な使い方ができる<多目的デッキボード>



フリーマーケット



バーベキュー大会



野外映画祭



ミニライブ



太極拳



野外アートイベント



祭



ランチ・談笑

8. こどもたちが積極的に遊べる<土の遊び場>



泥遊び



砂遊び

中央公園の真ん中には、子育て中の若い夫婦が子どもを連れて土遊びができるよう、土の遊び場を設ける。(土遊びが終わった後は手足を洗えるよう、洗い場も設ける)古タイヤを埋込んだ跳び箱や木製遊具も設け、子どもたちの自発的な遊びを誘発する。

9. 休息や読書に使われる<緑の木陰のデッキボード>



木陰とベンチ



木陰で休憩

中央公園の東側の樹木は残し、その周囲をウッドデッキで覆い、緑の木陰のデッキボードにして西側のデッキボードと結ぶ。ベンチを設け、夏の暑い日差しを避けながら休息や読書ができる。

10. みんなでつくる

*1 期整備地区の概算工事費

<オレンジロード>	200万円
<多目的デッキボード>	2700万円
<土の遊び場>	1250万円
<緑の木陰のデッキボード>	850万円
計	5000万円(税込)